

令和6年発

にしき福祉相談センター かわら版

第13号

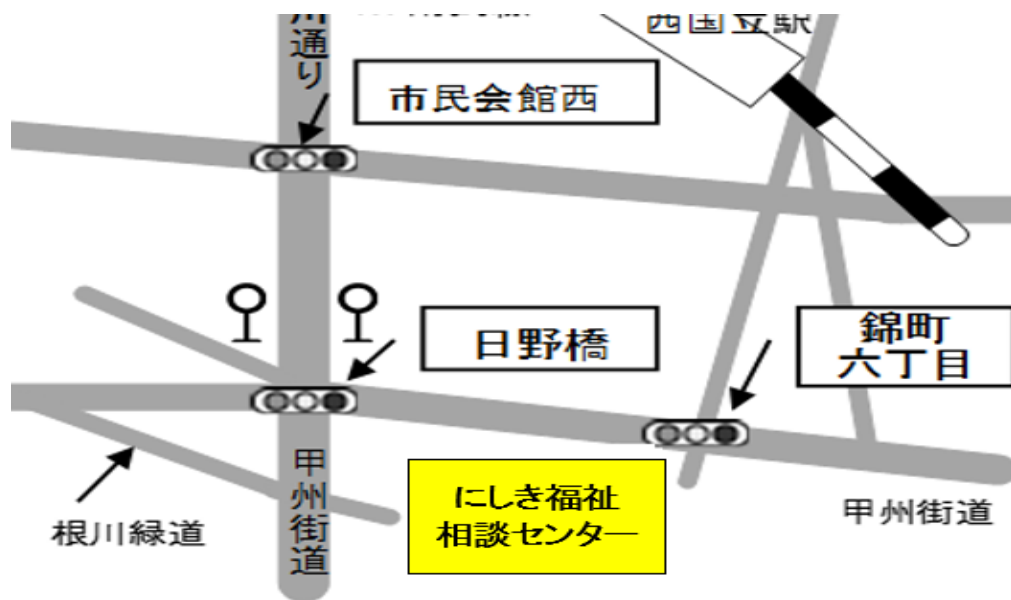
メール相談

24時間365日送信が可能です。返信は開所時間内になります。お気軽にご利用下さい。
開所時間：月曜日～土曜日 午前9時～午後5時に
しき福祉相談センターのメールアドレス

s-nishiki@shisei.or.jp

にしき福祉相談センター地図

☎ 042-527-0321



耳より情報

11月29日、12月20日に至誠ホームオンニで「しゃべり場」を開催しました。「おしゃべり」を通し、仲間づくりをしてみませんか？をモットにしています。月一回の開催ですが、仲間が増え何か新しいことを始めたいなあということも「有り」です。「しゃべり場」が出会いの始まりとなり、地域の拠点となることを目指し、参加者の皆さんと共に取り組んでいければと思います。

開催日 1月17日 (水) 13:30～15:30

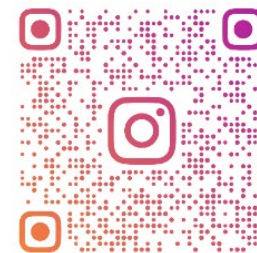
第3回目

場所 至誠ホーム オンニ

問い合わせ ☎042-527-0321

にしき福祉相談センター

にしき福祉
相談セン
ターでイン
スタグラム
始めまし
た！！



NISHIKI_SHISEI

ACP てなに

急変時に家族で意見が食い違う

兄は64歳、前立腺がん末期と診断され、生活は自立であるが、いつ命にかかわる状態になってもおかしくありませんでした。ある日、兄から連絡があり様子を見にいくと意識が無い状態でした。

兄はエンディングノートに延命は望まない

Eさん: 内容について兄ときちんと話し合いたい

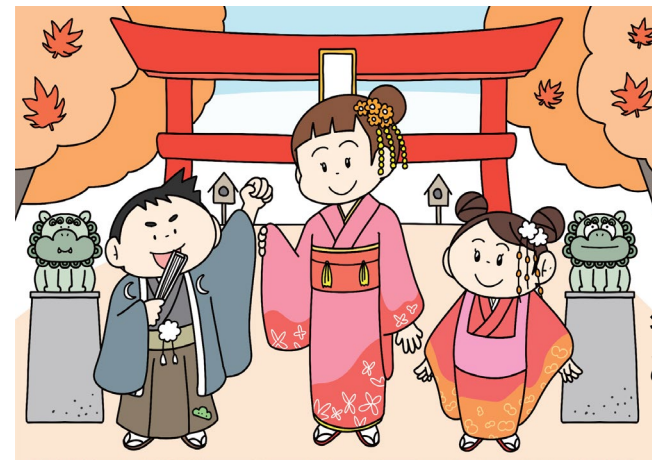
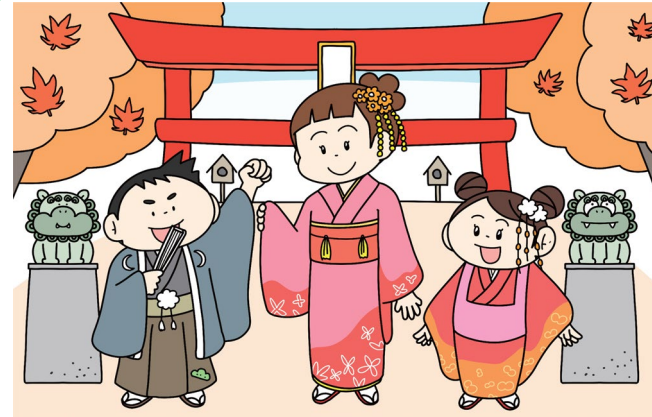
Eさんの弟: エンディングノートに延命治療はいらないと書いてあるのに、なんで病院へ搬送したの

病院の医師、看護師から、兄の病状今後の経過について説明を受けた。弟納得のもとで治療を行い、兄は意識を取り戻した。主治医の話をもとに、家族と一緒に兄としっかり話し合っていくつもりです。

POINT

- 書面の内容を話し合い共有しておくこと
- 本人が元気なうちに家族や大切な人と話し合い共有しておくこと

ACPを理解いただくために、身近な事例を紹介しております。ACPに関する冊子にはしき福祉相談センターでお配りしています。また、お気軽にご相談下さい。



5つのちがいを探しましょう。
ゆっくり探してみてください。

答えは前のページにあります。



編集後記

今年の冬は12月でも東京で20℃を記録する日がみられ季節感がなくなっています。先だって秋の京都に足を運びましたが、今では当たり前を使う「インバウンド」の影響でコロナ禍前同様に京都の町は賑わっていました。そんななかレンタルの着物で京都の町を散策する「you」が多いこと、インスタバイを狙ってか！！(M/M)